



# 安全で安心な交通社会にかける想い



和歌山県警察本部 交通部長  
木村 充次

皆様方には、平素から交通安全活動に格別の御理解と御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年(令和7年)の県内の交通情勢は、一昨年(令和6年)と比較して、発生件数(人身事故)・死者数はわずかに減少したものの、傷者数が増加する結果となりました。

交通事故の特徴として、死者の約7割を高齢者が占めているほか、全体の交通事故件数に占める高齢者事故の割合も増加しています。加えて、飲酒運転や自転車による交通事故件数も前年比で増加しているなどが挙げられます。

このような情勢の下、安全で安心な交通社会を実現するため、皆様には、特に、「歩行者の安全」と「自転車の安全」に向けた取組に御協力をお願いします。

まずは「歩行者の安全」についてです。例年、JAF(日本自動車連盟)が全国で「信号機のない横断歩道を渡るうとする歩行者がいる場合に車が停止する割合」を調査しており、昨年本県は41.5%と、一昨年から若干上昇したものの、全国平均(56.7%)と比べますと大きく下回っており、他府県との意識の差はまだ大きく感じています。

警察では、令和4年から県と連携して「サイン<sup>プラス</sup>+サンクス(歩行者が横断歩道を渡る際に手を上げる等して合図を行い、停止したドライバーに会釈等で感謝を伝える)運動」を県内の小学校を中心に展開しています。

この運動は、小学生が大人になっても横断歩道で周囲の安全を確認する意識が自然と身につくほか、将来ドライバーの立場となった際も、歩行者保護など安全運転の意識を持ち続けることを期待するもので、今後も継続し推進していきたいと考えていますが、まずは我々大人が良い見本を示すことが何よりも肝要だと考えています。

次に「自転車の安全」についてです。自転車は、誰でも利用できる便利な乗り物です。その一方で、自転車利用者の信号無視や一時不停止などの交通違反が事故に繋がっている現状もあります。

また、既にご案内のとおり、令和5年4月から全ての自転車利用者に対し、ヘルメットの着用が努力義務となっており、警察では、老若男女を問わず全ての自転車利用者へ、ヘルメット着用の促進を図っているところです。

交通安全は、警察の力だけで成し遂げることはできません。

特に、交通安全意識は、県民の皆様自身の心の中にあります。

警察といたしましては、引き続き、安全で安心な交通社会を実現するよう、これからも精一杯取り組んでまいりますので、皆様におかれましても、御理解と御協力をどうかよろしくお願いいたします。



## なくそう水の事故

夏季期間中  
(7月~8月)

水の事故多発



夏季期間中に年間の約51.5%が発生しています。  
海・川・池等から水の事故をなくしましょう。

(公財) 和歌山県水上安全協会

## SDカードは安全運転の証!

SDカードを持っていますか?

SDカードは、無事故・無違反証明書または運転記録証明書の申請者で、1年以上事故・違反等の記録のない方に発行しています。



SDワンダくん

自動車安全運転センター和歌山県事務所

〒640-8313 和歌山市西1番地 交通センター内  
(073)472-4433 URL:<https://www.jsdc.or.jp/>



# 令和8年度 交通安全事業のあらまし

(一財)和歌山県交通安全協会は、県内の交通情勢を踏まえ、県警察、関係機関・団体と協力して、安全で安心な交通社会の実現のため、県民の皆様役に役立ち・貢献する交通安全事業を積極的に行います。

## 1 交通安全啓発事業

### (1) 交通安全運動等啓発事業

- ア 交通安全運動期間中における広報啓発
  - 春の全国交通安全運動 (4月6日～4月15日)
  - わかやま夏の交通安全運動 (7月11日～7月20日)
  - 秋の全国交通安全運動 (9月21日～9月30日)
  - わかやま冬の交通安全運動 (12月1日～12月10日)
- イ 効果的な広報啓発
  - 運動期間中や交通事故多発時など交通情勢に応じたタイムリーな広報
  - 新聞・ラジオ・テレビなどマスメディアの活用
  - チラシ配布・ポスター貼付
  - フェイスブック・インスタグラム等 SNS の活用
  - 協会が運営する自動車学校(4校)を活用した安全運転等の啓発
  - 体験型教育施設としての交通安全体験ギャラリーの積極的な活用
- ウ ドライバーに対するマナーアップ対策の推進
- エ 自転車利用者に対するマナーアップ対策の推進

### (2) 優良運転者等表彰事業

- ア 県表彰(県警察本部長・交通安全協会長名)の実施
- イ 支部表彰(警察署長・支部長名)の実施
- ウ 近畿交通安全協会協議会表彰(近畿管区警察局長・協議会長名)の伝達
- エ 全国表彰(緑十字金、銀、銅章)式への出席及び伝達

### (3) 広報誌やインターネットでの啓発事業

- ア 広報誌「交通わかやま」の発行
  - 協会の活動、交通情報、事業内容等を掲載
  - 四季(新年・春季・夏季・秋季)ごとに発行、県下全域に配布(回覧)
- イ 協会ホームページによる啓発
  - タイムリーな情報の発信
  - 交通安全教材等の短期貸出しの案内
- ウ フェイスブック・インスタグラム等の SNS を活用し、情報発信を行う

## 2 交通安全教育事業

### (1) 安全運転等講習事業

- ア 原動機付自転車等二輪車安全運転教室の開催
- イ ベーシックライディングレッスンの開催
- ウ 「ドライバーズセミナー(シニアコース)」の開催

### (2) 自転車安全教室開催事業

- ア 自転車安全教育事業
- イ 交通安全自転車大会の開催

### (3) 交通安全教室の開催

- ア こどもを対象とした交通安全教室
- イ 生徒を対象とした交通安全教室
- ウ 高齢者を対象とした交通安全教室
- エ 企業・事業所等を対象とした交通安全教室
- オ 交通安全体験ギャラリーを活用した交通安全教室

### (4) 交通安全教育用資機材の貸出事業

行政、民間、関係団体等が行う交通安全教育・研修等を支援するための教育用資機材の短期貸出し

## 3 交通安全対策事業

### (1) 交通安全施設整備管理事業

### (2) こども・高齢者安全対策事業

- ア こども安全対策
- イ 高齢者安全対策



交通安全功労者・優良運転者等表彰



街頭啓発



交通安全こども自転車と歌山県大会

### (3) 関係団体への支援事業

- ア 協会事業をより広域的、効果的に行っていくため、協会事業の主旨・目的に沿った事業を展開する協力団体等の事業推進に必要な財源の一部を補助
- イ 地域における交通安全活動のリーダーとして公安委員会から委嘱を受け活動している「地域交通安全活動推進委員」に対して、道路交通法に基づく「交通安全活動推進センター」の指定を受けた機関として、必要な技能と知識の習得を図るための講習・研修、連絡・調整を行うなど、委員の任務遂行を支援

### (4) 交通事故相談事業

## 4 受託事業

### (1) 運転免許証保有者講習事業

- ア 運転免許証更新時講習事業
- イ 停止処分者講習事業
- ウ 違反者講習事業

### (2) 交通警察事務(免許・保管場所)事業

### (3) 放置駐車確認事業

### (4) 道路使用調査事業

### (5) 交通公園の管理事業

幼児・児童に対する交通安全教室や自転車教室の開催  
バッテリーカー、当協会マスコット「ちゅういくん」の着ぐるみ等を活用し、楽しく交通ルールを学べる施設として事業を推進

## 5 物品販売事業

### (1) 県証紙販売事業

### (2) 写真・物品販売事業

## 6 手数料収納事業

交通センター、田辺運転免許センター、新宮運転免許センターへのレジスター設置による現金、クレジットカード、電子マネー及びQRコードによる各種手数料の収納業務を行う

## 7 自動車学校運営事業

和歌山県公安委員会の指定を受けた

- ★ 和歌山県自動車学校
- ★ 御坊自動車学校
- ★ ソト浜自動車学校
- ★ 那智勝浦自動車教習所

を運営し、初心運転者等に対する教習・指導を行い、交通安全意識の高いドライバーの育成を図る。

また、公安委員会から運転免許取得者等教育(高齢者講習等同等課程)の認定を受け、実技講習等を行い加齢に伴う身体機能の変化を自覚してもらうなど、安全運転に配慮した講習を行う

## 8 共益事業

### (1) 会費徴収・会員管理事業

### (2) 会員特典事業

- ア 会員優待店制度
- イ カードケースの贈呈
- ウ 入院見舞金事業

### (3) 安全運転管理者設置事業所対策事業

- ア 委員会組織の効果的運営と活動の活性化
- イ 正(副)安全運転管理者講習への講師派遣
- ウ 安全運転コンテストの開催

## 令和8年 春の全国交通安全運動出発式

4月6日から春の全国交通安全運動が始まり、15日までの10日間、各地で広報啓発活動を行い、交通事故防止を呼びかけました。和歌山市では、県庁前の広場において交通安全ボランティアやこの春から小学校に入学する新1年生の子どもたちなどが参加して行われました。



## ランドセルカバー贈呈式

交通安全協会では、今春入学した県内の新一年生を交通事故から守るため、子どもたちの親しめるパンダのイラストが描かれた黄色いランドセルカバー(6,400枚)を和歌山県教育委員会を通じてプレゼントしました。

### 交通安全「黄色いランドセルカバー」贈呈式

和歌山県交通安全協会 和歌山県教育委員会



ドライバーの皆さん!  
この黄色い  
ランドセルカバーの  
1年生を見かけたら、  
より優しい運転を  
お願いします。



## 令和8年度 予算総括表(事業別)

### 収入の部

科目	令和8年度
財産運用収入	14,060
会費収入	96,893
受託料収入	284,278
学校収入	584,838
手数料収入	20,143
使用料収入	0
補助金収入	87
寄付金収入	650
繰入金収入	232,383
物品販売収入	97
積立金取崩収入	89,371
雑収入	9,463
当期収入計	1,332,263
前期繰越収支差額	535,180
収入合計	1,867,443

### 支出の部

(単位:千円)

科目	令和8年度
交通安全啓発事業	25,363
交通安全教育事業	3,941
交通安全対策事業	9,215
受託事業	382,782
物品販売事業	747
手数料収納事業	879
学校事業	569,854
共益事業	15,572
管理費	68,666
積立金	22,861
繰出金	232,383
予備費	0
当期支出計	1,332,263
当期収支差額	0
次期繰越収支差額	535,180

## ★ 交通安全協会入会のご案内 ★

交通安全協会は、地域の交通事故を1件でも減少させるため、様々な交通安全活動を行っています。この活動の支えになっているのが、会員の皆さまからの交通安全協会費です。

新入学児童に  
「黄色いランドセルカバー」  
の提供

安全運転  
コンテストの  
開催

交通安全に関する  
広報啓発活動

チャイルド  
シートの  
貸出し



入会していただくと

会員優待店制度や  
入院見舞金制度などの特典があります。

# 交通事故を減らすため交通安全協会は幅広い活動をしています。

～ あなたの交通安全協会会費が交通安全ボランティアの活動を支援しています ～  
各支部の交通安全活動だより (2026年春の全国交通安全運動などでの啓発活動等)



買い物客に交通安全啓発  
橋本支部



買い物客に交通安全啓発  
かつらぎ支部



ランドセルカバー贈呈式  
岩出支部



買い物客に交通安全啓発  
和歌山東支部



買い物客に交通安全啓発  
和歌山西支部



広報車で交通安全啓発  
和歌山北支部



海南海草地区交通安全決起大会  
海南支部



春の全国交通安全運動決起集会  
有田湯浅支部



日高地方交通安全大会  
御坊支部



ランドセルカバー贈呈式  
田辺支部



運転者に交通安全啓発  
白浜支部



運転者に交通安全啓発  
新宮支部

お知らせコーナー

七夕まつり  
in 県立和歌山交通公園

6月5日 ▶ 7月7日まで

写真は令和7年七夕まつり

ホームページ  
<http://www.wtsa.jp/>

